

## 新年のご挨拶

医療技術部長 中尾 隆之

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

コロナ禍が始まって丸3年が経とうとしています。COVID-19は、インフルエンザと異なり発症前である潜伏期間、またいわゆる不顕性感染であっても抗原量が多く、感染力が非常に強いことが特徴です。したがって職員間感染のリスクが非常に高く、回避するためには、軽微な症状および濃厚接触での積極的な検査が重要となります。検査部では感染制御部と連携し、休日も含めた検査体制を維持してまいりますので、当院職員の皆様による「疑わしきは検査」の励行をよろしくお願ひいたします。

本年も、お役に立てる検査部を目指して尽力いたしますので、皆様方よりご要望等をお寄せいただけますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。

### 機器更新のご報告！



免疫血清（内 9307）

令和5年1月4日より免疫血清検査システムの更新に伴い、下記のように変更いたしましたので、ご確認のほどよろしくお願ひいたします。

#### 1. 測定日変更： 下記9項目は毎日測定いたします！

HCG-β・プロゲステロン・CA15-3・テストステロン・TRAb・IgE・GH  
 IRI（インスリン）・CPR（C-ペプチド）

#### 2. 院内導入項目： HBV DNA 定量

測定頻度：週1～2回

#### 3. 委託（外注）検査へ変更となった項目： クラミジア トラコマチス IgG・IgA

#### 4. 検査結果報告書の表示変更

肝炎などの感染症項目の表示が変更になりました。

患者様にもわかりやすいよう、**項目名称は日本語表記**、**表題項目には「\*\*\*\*\*」**が表示されます。



*** 検査結果報告書 ***					
患者番号：〇〇〇〇〇〇		氏名：〇〇〇〇		出力日時：2023.1.4 12:00	
生年月日 ○		年齢・性別 ○歳 男		採取日：2023.1.4	
検査コメント		依頼コメント		採取時間：11:00	
				依頼元：〇〇科	
				依頼医：〇〇〇〇	
検査項目名称	結果値	基準範囲	検査項目名称	結果値	基準範囲
HBs抗原	*****		HCV抗体	*****	
定性	(-)		定性	(-)	
定量	<0.005	<0.005 IU/mL	C.O.I.	0.1	<1.0 C.O.I.
HBs抗体	*****		HTLV-1抗体	*****	
定性	(+)		定性	(-)	
定量	>1000	<10mIU/mL	C.O.I.	0.1	<1.0 C.O.I.
HBe抗原	*****		HIV抗原/抗体	*****	
定性	(-)		定性	(-)	
C.O.I.	0.1	<1.0 C.O.I.	C.O.I.	0.1	<1.0 C.O.I.
HBe抗体	*****				
定性	(+)				
%INH	72.5	<50.0 %INH			
HBc抗体	*****				
定性	(+)				
C.O.I.	150.5	<1.0 C.O.I.			

(イメージ図)

5. 分析装置・測定方法・基準範囲の変更

	変更前		変更後	
分析装置	AIA-2000 (東ソー(株))		AIA-CL2400 (東ソー(株))	
測定方法	酵素免疫測定法 (EIA法)		化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
TRAb	2.0 未満	IU/L	2.0 未満	IU/L
HCG-β	< 0.5	mIU/mL	< 0.5	mIU/mL
プロゲステロン	男性: ≤ 0.8 女性: 卵胞期 ≤ 1.2 黄体期 ≤ 14.7	ng/mL	男性: ≤ 0.9 女性: 卵胞期 ≤ 1.0 黄体期 ≤ 15.5 閉経後 ≤ 0.7 妊娠前期 2.2~54.9 妊娠中期 18.0~82.3 妊娠後期 60.0~316.5	ng/mL
CA15-3	≤ 23	U/mL	≤ 22	U/mL
IgE	< 170.0	IU/mL	< 170.0	IU/mL
テストステロン	男性: 2.6~8.7 女性: < 0.6	ng/mL	男性: 2.4~9.7 女性: 0.1~0.8	ng/mL
IRI (インスリン)	1.1~17.0	μIU/mL	2.1~19.0	μIU/mL
CPR (C-ペプチド)	0.69~2.45	ng/mL	0.74~3.18	ng/mL
GH	2.10 以下	ng/mL	男性: ≤ 4.40 女性: ≤ 7.65	ng/mL
コルチゾール	5.1~17.0	μg/dL	4.4~21.1	μg/dL
ACTH	7.7~63.1	pg/mL	8.7~61.5	pg/mL
BNP	≤ 18.4	pg/mL	≤ 18.4	pg/mL
分析装置	cobas6000 (ロシュ・ダイアグノスティクス(株))		Alinity i (アボット・ジャパン合同会社)	
測定方法	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)		化学発光免疫測定法 (CLIA法)	
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
PSA	4.00 以下	ng/mL	4.00 以下	ng/mL
CA125	35 以下	U/mL	35 以下	U/mL
E2 (エストラジオール)	男性: 14.6~48.8 女性: 卵胞期 28.8~196.8 排卵期 36.4~525.9 黄体期 44.1~491.9 閉経後 47.0 以下 妊娠初期 (4週0日~13週6日) 208.5~4,289 中期 (14週0日~27週6日) 2,808~28,700 後期 (28週0日~38週) 9,875~31,800	pg/mL	男性: 11.0~44.0 女性: 卵胞期 21.0~251.0 中間期ピーク 38.0~649.0 黄体期 21.0~312.0 閉経後HRTなし <10.0~28.0 閉経後HRT中 <10.0~144.0	pg/mL
LH	男性: 2.2~8.4 女性: 卵胞期 1.4~15.0 排卵期 8.0~100.0 黄体期 0.5~15.0 閉経後 11.0~50.0	mIU/mL	男性: 0.6~12.1 女性: 卵胞期 1.8~11.8 中間期ピーク 7.6~89.1 黄体期 0.6~14.0 閉経後HRTなし 5.2~62.0	mIU/mL
FSH	男性: 1.8~12.0 女性: 卵胞期 3.0~10.0 排卵期 5.0~24.0 黄体期 1.3~6.2 閉経後 26.0~120.0	mIU/mL	男性: 1.0~12.0 女性: 卵胞期 3.0~8.1 中間期ピーク 2.6~16.7 黄体期 1.4~5.5 閉経後 26.7~133.4	mIU/mL

	変更前		変更後	
分析装置	cobas6000 (ロシュ・ダ・イグ・ノスティックス(株))		Alinity i (アボット・ジ・ヤパン合同会社)	
測定方法	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)		化学発光免疫測定法 (CLIA法)	
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
タクロリムス	測定方法のみ変更あり (基準範囲・単位：変更なし)			
シクロスポリン	測定方法のみ変更あり (基準範囲・単位：変更なし)			
分析装置	cobas6000 (ロシュ・ダ・イグ・ノスティックス(株))		AIA-CL2400 (東ソー(株))	
測定方法	電気化学発光免疫測定法 (ECLIA法)		化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
プロラクチン	男性：4.29～13.69 女性：閉経前 4.91～29.32 閉経後 3.12～15.39	ng/mL	男性：3.30～16.20 女性：4.40～20.60	ng/mL
分析装置	L2400 (H. U. フロンティア(株))		Alinity i (アボット・ジ・ヤパン合同会社)	
測定方法	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)		化学発光免疫測定法 (CLIA法)	
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
シフラ	3.5 以下	ng/mL	3.5 以下	ng/mL
分析装置	i1000SR (アボット・ジ・ヤパン合同会社)		Alinity i (アボット・ジ・ヤパン合同会社)	
測定方法	化学発光免疫測定法 (CLIA法)			
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
SCC	≤ 1.50	ng/mL	≤ 1.50	ng/mL
NT-ProBNP	≤ 125.0	pg/mL	≤ 125.0	pg/mL
分析装置	L2400 (H. U. フロンティア(株))		G1200 (H. U. フロンティア(株))	
測定方法	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)			
項目名	基準範囲	単位	基準範囲	単位
HBeAg	1.0 未満	C. O. I.	1.0 未満	C. O. I.
HBeAb	60 未満	%INH	50 未満	%INH
HIV Ag/Ab	1.0 未満	C. O. I.	1.0 未満	C. O. I.
HTLV-1抗体	1.0 未満	C. O. I.	1.0 未満	C. O. I.

## 6. 分析装置の変更

※ 測定原理・試薬・基準範囲に変更はありません。

分析装置	変更前	変更後	備考
風疹IgG・M	EVOLIS (パイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社)	Quad MACS (株)医学生物学研究所	測定原理・試薬・基準範囲 に変更はありません。
麻疹IgG・M			
サイトメガロIgG・M			
ヘルペスIgG・M			
水痘IgG・M			
ムンプスIgG・M			
抗核抗体	HELIOS (株)医学生物学研究所	Quad MACS (株)医学生物学研究所	
HBV DNA定量	cobas5800 (ロシュ・ダ・イグ・ノスティックス(株))	AmpliPrep, Taq Man (ロシュ・ダ・イグ・ノスティックス(株))	
HCV RNA定量			

## 「血清亜鉛」「梅毒」測定機器変更のお知らせ



臨床化学（内 9303）

- 血清亜鉛について、令和5年1月4日より日立7180形から日立ラボスペクト008測定機器を変更しております。メイン機への変更となり、報告時間が短縮されています。測定試薬の変更はありませんので測定値は変わりません。オーダー位置、採血管・採血量、受付時間等の変更もありません。
- TP抗体（定性・定量）について、令和5年1月4日より下記の通り変更しております。  
なお、同時に依頼されるRPR（自動化法）については変更ありません。

		変更前	変更後
試薬名	定性	ルミパルスプレスト TP	アキュラスオート TP 抗体 (ラテックス凝集比濁法)
	定量	セロディア TP	
基準範囲		1.0 C.O.I 未満	1.0 C.O.I 未満

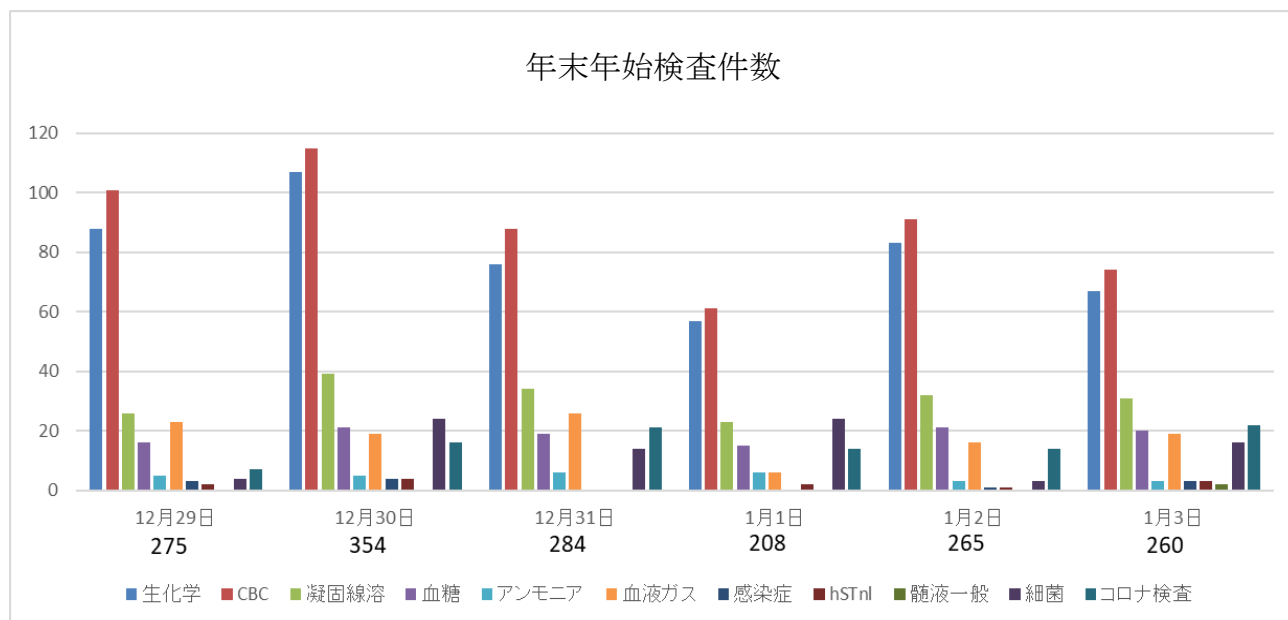
定性検査は（－）（＋）で報告いたします。定量検査は定性結果に加え、連続した実数値で測定結果を報告します。オーダー位置、採血管、受付時間の変更はありません。

## 年末年始検査集計



緊急（内 9301）

年末年始の検査実施件数を報告いたします。



## 人事往来

【退職】

平尾 早紀

（配属）

細菌

（12月6日付）



<スタッフ>

赤岩 沙紀 藤田 望 森田 沙瑛  
 中川 裕美 漆原 南実 村田 梨菜  
 山口 夏美 西村 泰香 吉岡 冴夏  
 佐藤 雅美 中尾 隆之

<編集後記>

新年あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症の流行により、感染対策を意識した生活を余儀なくされていますが、基本的な感染対策を実施し、日常生活を楽しんでいきましょう。（村田）

